

ご先祖様に思ひをせて

山形県生まれの歌人で、東京大学医学部出身の医師であった藤藤茂吉の短歌に、「あかあかと本の道通りたり たまきはる我が命なりけり」と言う歌があります。

考えてみますと、私たちの『命』は、はるか遠い過去からたくさんの人たちに支えられ、引き継がれて、めぐり巡って今ここに、私達の尊い『命』があるのです。

私達、どなたにも必ずお父さんとお母さんがおられます。そのお父さんお母さんにも同じように両親がおられます。十代さかのぼっただけでも、一千四十八人も人達になります。さかのぼれば遡るほど、まさに、途方も無い数値になっていきます。

真言宗の宗祖「弘法大師様」の残された言葉に

東国花の寺百ヶ寺の
群馬県内の寺十四ヶ寺
の写真展を下記のように開催いたします。
常楽寺の境内も春の花盛り、花をめでながら、ごぞお出掛けください。
サクラ・シタレザクラも見頃となることでしょう。知人友人の方々もお誘いください。

東国花の寺百ヶ寺 ぐんま14ヶ寺 写真展

後援 上毛新聞・太田タイムス・太田ケーブルテレビ

と き 平成23年3月21日(月)~4月10日(日)
「午前9時~午後5時迄」
ところ 太田市上田島町372 常楽寺境内
「うすさま明王堂」

『東国花の寺百ヶ寺』は、関東一円にまたがる花をご縁とした寺々によって構成されています。

現在は、103ヶ寺の寺院が加盟しています。群馬では14ヶ寺の寺院が加入して、それぞれのお寺に咲く花々をご縁として、宗派や宗旨の違いを越えて、「いのち」や「いのり」、「心のいやされる」空間として、「心豊かな社会づくり」に貢献できたらと願って頑張っています。その群馬の14ヶ寺の寺々の写真各3枚づつを展示しています。どうぞお出掛け下さい。

太田市上田島町 372 常楽寺
でんわ 0276-31-0001

「生まれ生まれ生まれ
生まれて生のはじめに冥く、

死に死に死に死んで死の終わ

りに冥し」と述べておられます。誠に、生死と言

うのは不思議なものです。

どなたにも居られるご先祖様の総供養法要に際して、「自分に連なるご先祖様に深く思いをめぐらせて見られるのも大切なこと」です。それも、遠い遠い過去に遡って、思いをめぐらせてみたら、きっと、雄大な時の流れを感じ取ることが出来、自分だけの狭い考えから解き離され、小さなことにとらわれない、こだわらない、広い広い中で「自分の立場が見えてくるのではないでしようか。そのような時、空と海という広大な世界に導いてくれる、お大師様、弘法大師様の心に触れることが出来るのではないでしようか。

南無大師遍照金剛

南無大師遍照金剛

常楽寺
だより
23.2.25

平成三十三年

総供養会法要

三月二十日(月) 午前十時より

常楽寺

本堂にご集合を